

○年○組 ○○○○さんケース会議

○月○日

①主訴

学年相応の漢字が読めない。覚えられない。

②本児に対する支援方法

(例)・教科書によみがなをつける。

→国語は昼休みを活用し、担任や支援員と一緒に書き込む。

→SSS は、時間割を考慮して社会・理科の教科書を預かり、書き込む。

→学級担任は他の児童からのからかいがないよう指導（配慮）する。

・○○○○○○○○○○○○○○○○…いつ／だれが／どのように

③保護者への対応（必要に応じて）

(例)・よりの確な支援方法を探るため、検査を受けてもらうよう依頼する。

→学級担任は、保護者と SC をつなぐ。

→教育相談担当は、相談日の日程調整を行う。

・○○○○○○○○○○○○○○○○…いつ／だれが／どのように

④ご指導